



日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道」

小浜西組
町並み協議会

町並み通信



発行責任者：澤口 輝禪（浅間1 TEL.53-2327）2017 新春号（vol.142）

新春にあたって

小浜西組町並み協議会 会長 澤口 輝禪

平成29年の新しい年を迎えて、小浜西組住民の皆様、また、関係各位におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

昨年末には、北陸新幹線、小浜・京都ルートが正式に決定し、小浜全体が大きな喜びに包まれました。苦節43年の悲願達成で、これまで推進活動をしてこられた方々のご苦勞に感謝せずにはおれません。

また、5月には、「旭座」の復原を中心とした「まちの駅」がオープンし、町歩き観光の拠点として整備されました。まちの駅を起点として、今後、ますます多くの方々が西組の重伝建地区を訪れる事でしょう。が、現状はどうでしょうか。せっかく訪れた方々も、鹿島の町並み保存資料館に立ち寄って、それから茶屋町の三丁町をぶらぶら歩く程度で終わりとなっているように見受けます。これで、十分な満足感を与えているのでしょうか？町歩き観光の人たちの受け入れ態勢をどうすべきか、今後の大きな課題であるといえましょう。

さて、西組地区では、現在、三丁町の街路整備工事が行われています。これから数年かけて、丹後街道の整備まで、種々の工事が行われてゆく予定ですが、住民の方々の理解と協力なくしては工事が進みません、説明会などには積極的にご参加をして頂きたいものです。

私共小浜西組町並み協議会も「町家deフェスタ」や「一門一灯運動」など、いろいろな活動を展開してきましたが、「継続は力なり」といわれますとおり、今後も地道に活動を展開し、西組地区を盛り上げていきたいと思います。

今後も皆様のご支援ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

文化庁 稲垣技官（伝統的建造物群保存地区担当）を囲む会

- 日時：平成28年10月5日(水) 午後7：30～
- 場所：小浜まちの駅 旭座
- 主催：小浜西組町並み協議会



若狭町から(若狭熊川まちづくり特別委員会のメンバー等)15名、小浜から(小浜西組町並み協議会のメンバー等)19名、文化庁、福井県、若狭町、小浜市職員5名、総勢40名の参加で稲垣技官を囲む会を開催しました。

稲垣智也技官は伝建保存地区を担当



当する昨年8月までは重要文化財の修理、修復に携わっておられ、自己紹介を兼ねてこれまでの経歴をお話されました。「これからは勉強させてもらいながら若狭熊川、小浜西組とおつきあいさせていただきます。よろしくお願いいたします。」とご挨拶されました。

この日は台風18号の到来が心配されましたが、たいした影響もなく無事、稲垣技官を囲む会を終了することができました。

小浜西組町並み協議会 28年度 第1回役員会報告

■日 時：平成28年10月24日（月）19：30～21：00

■場 所：小浜鹿島 小浜町並み保存資料館

■出席者：河原、山田規、澤口、石野、佐野、大田、中島、新谷、三宅、桂田、村松
（市役所）百田、水野、野瀬（敬称略）

会長宣言：澤口会長

会長挨拶

皆さんこんばんは。久しぶりの役員会になります。お祭りなどもあり、開催が今になりましたこと、お詫びいたします。本日は慎重審議をお願いいたします。

小浜市より報告、依頼事項：

①小浜小学校跡地の活用について

史跡後瀬山城跡への若狭武田氏館跡の追加指定が決定しました。官報にも告示されました。どういふものかということをおみなさんに理解していただくために、11月3日から6日までの間、町並み保存資料館で企画展を開催します。

今後の方針を決めるために、策定委員会を設置します。学識経験者の他に、観光協会、地区のまちづくり協議会、そして住民代表として小浜西組町並み協議会にも入っていただいて、11月には第1回策定委員会を開催しますので、人選をお願いします。（このあと協議の結果、香取の大田さんをお願いすることになりました。）

②来年度の補助事業の説明について

各区での説明会ではなく、本年は10月末から12月初めまで、市役所の野瀬さんが町並み保存資料館に常駐し、訪れる方々に説明をする形で行いたいと思います。各区での周知をお願いいたします。

③稲垣技官を囲む会の御礼について

皆様のおかげで賑やかに囲む会を開催できました。ありがとうございました。

④街路整備について

現在、街路整備を進めておりますが、三丁町の三宅さんの前と常然寺の前の筐体の設置について、設計のやり直しをする必要が出てきました。これから設計のやり直しに入ります。街路整備は住民の関心も高いので『町並み通信』に街路整備の進捗状況を載せたらどうかという意見が出ました。

⑤その他

重伝建選定から8年経ち、世代の交代も進みました。同意物件を増やす努力も大切だという意見が出ました。

協議事項：

1) 大原事務所閉鎖の報告



二村邸を大原事務所として使ってきましたが、二村さんにも頼まれて、一旦澤口会長が取得をしました。その直後、大原の河村さんから譲ってほしいと話があり、検討した結果、転売しました。河村将太さんから協議会に50,000円の寄付を戴きました。

2) 文化庁技官を囲む会

10月5日(水)、旭座で約40名の出席をいただき、盛大に開かれました。皆さんのおかげで技官も機嫌良く帰っていただきました。ありがとうございました。

3) 坂井市視察団報告

10月13日、会長、中島副会長、石野副会長で対応しました。文化協会を中心に17名の方においでいただきました。



坂井市視察団一行

4) 北信越町並みゼミ熊川宿大会、熊川宿重伝建選定20周年記念フォーラム参加者募集の依頼

特に懇親会があるわけではなさそうですので、無理な動員はかけませんが、都合がつくようでしたら参加してください。

5) その他

市長と夢トークについての報告

マスタープランセカンドステージを2年後の選定10周年に向けて、若い世代に作っていただきたい。

その他：

飛鳥三宅さんより問題提起

2週間前に都市整備の方が来られて、筐体に取り付けられないので、方法等を検討させてほしいといわれました。

都市整備の方は、深さ2~3m掘らないとボックスを据えられないが、掘ると三宅さんの塀が倒れるので、照明共用柱を考えているとのこと。

私が了解したから照明共用柱が建ってしまったということにならないようにしてほしい。

「塀を解体して掘削をしてから筐体を据えた後、塀を復原するというのも選択肢ではないか」という意見も出ました。

結局文化課が持ち帰って市関係課で検討するという事に決まりました。

閉会宣言：中島副会長

大変貴重なご意見をありがとうございました。よい方向へ向かうよう努力したいと思います。本日はありがとうございました。

史跡 後瀬山城跡 追加指定記念企画展開催

■ 日時：平成28年11月3日(木)~6日(日) 午前9時~午後5時

■ 場所：小浜町並み保存資料館 ■ 主催：小浜市文化課

【若狭武田氏】について理解していただくため、源氏・武田略系図、武田永禄記、後瀬山城・小浜城変遷年表を【後瀬山城跡】を理解していただくため、山麓居館位置図、縄張り図、武田元光像、遠景、2郭発掘調査写真を【武田氏館跡】を理解していただくため、清光長源寺敷地宛行状、武田義統書状、寛文延宝頃小浜

若狭武田氏館跡追加記念企画展
中世の若狭を治めた若狭武田氏
—その一族の歴史を学ぶ—

本館では、若狭と小浜の歴史に深く関与した武田氏をテーマに、その歴史を学ぶことができます。また、武田氏の歴史を学ぶための資料も展示しています。

2016年11月3日(木・祝日)~6日(日)
開館時間：午前9時~午後5時 入場無料
場所：小浜市小浜館跡 29「小浜町並み保存資料館」

小浜市教育委員会 福新館小浜市大平町6-3 TEL 0770-64-8034 FAX 0770-52-3223

町図、若狭武田氏館跡発掘調査写真、発掘出土遺物を展示しました。

この期間中、内容を周知するため文化課学芸員が常駐して展示について解説されました。この4日間で若狭武田氏に興味をもって来館された方は市内外あわせて82名でした。

熊川宿重伝建選定20周年記念事業開催

■日時：平成28年11月26日（土）・27日（日） ■場所：若狭町熊川

■主催：記念事業実行委員会

2日間に渡って行なわれたこの事業に小浜西組の役員5名が参加しました。

1日目は6つの団体が各地域の活動報告や地元の魅力を紹介しました。小浜西組町並み協議会佐野活性化委員長はパワーポイントを使って、小浜西組の活動を報告しました。熊川小学校の子供語り部の児童は元気よく楽しく熊川宿のことを紹介し、他に今庄宿、山中温泉、遠敷丹後街道まちなみ保存推進会等が発表しました。

その後基調講演「まちづくりは人との出会いから」（サンケイスポーツ編集局文化報道部次長 峯村昌子氏）がありました。

2日目は基調講演「熊川宿のまちづくりと今後の展望について」（法政大学デザイン工学部建築学科教授 神内秀信氏）と（東京大学大学院工学系研究科教授 西村幸夫氏）が行なわれ、その後リレートーク「熊川宿20年の歩みと未来に向けてのメッセージ」がありました。



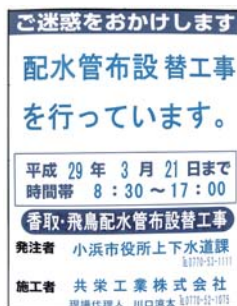
◆◆◆ 三丁町街路整備の進捗状況（平成29年の整備予定） ◆◆◆

現在、小浜西組におきましては、平成25年8月に策定しました「小浜市観光まちづくり計画」に基づき、平成26年度から平成30年度までの、都市再生整備計画「歴史と伝統の感動おばま地区」の事業を実施しているところです。

事業のうち三丁町を中心とした電線地中化工事や消雪工事等につきましては、平成29年の完成を目標としており、その後電線類の入線、30年に既設電柱の抜柱を行う予定です。

また併せて、旧丹後街道（市道男山青井線）の整備にも本年着手したいと考えています。

工事に当たり、小浜西組重伝建地区にお住まいの方には大変ご不便をおかけしますが、ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



小浜西組町並み協議会からの報告

町並み保存資料館の開館時間（冬時間） 3月31日まで午前10時～午後4時まで 火曜日休館日

伝建地区制度の説明会開催 平成28年12月4日（日）、11日（日）町並み保存資料館にて（主催：小浜市文化課）

生け花教室を開催 平成28年12月26日（月）、町並み保存資料館にて（参加者8名）澤口妙子先生（常磐末生流）によるお正月のお花（万年青と盛り花）の生け方講習

小浜西組の URL <http://obama-nishigumi.sakura.ne.jp/>

小浜西組

検索